

お客様各位

富士通エフ・オー・エム株式会社

基本情報技術者試験 平成24年度秋期試験の出題傾向分析について

日頃は、FOM出版をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

10月21日(日)に実施されました基本情報技術者試験・平成24年度秋期試験の出題傾向を分析いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 午前問題の出題傾向

今回の秋期試験のカテゴリ別、問題形式別の出題傾向は次のとおりです。

※参考までに、平成23年度秋期試験、平成24年度春期試験の数値も記載しています。

●カテゴリ別

カテゴリ	大分類	出題数		
		H23 秋	H24 春	H24 秋
テクノロジ系	基礎理論	13 問	12 問	12 問
	コンピュータシステム	15 問	16 問	16 問
	技術要素	15 問	18 問	20 問
	開発技術	7 問	6 問	6 問
テクノロジ系小計		50 問	52 問	54 問
マネジメント系	プロジェクトマネジメント	4 問	3 問	3 問
	サービスマネジメント	6 問	5 問	5 問
マネジメント系小計		10 問	8 問	8 問
ストラテジ系	システム戦略	6 問	3 問	4 問
	経営戦略	5 問	8 問	8 問
	企業と法務	9 問	9 問	6 問
ストラテジ系小計		20 問	20 問	18 問
全合計		80 問	80 問	80 問

●問題形式別

問題形式		出題数		
		H23 秋	H24 春	H24 秋
用語	用語の説明や関連する用語を選択する問題	30 問(38%)	26 問(33%)	37 問(46%)
事例	具体的な事例に基づいて解答する問題	35 問(44%)	41 問(51%)	26 問(33%)
計算	数値や計算式を求める問題	15 問(19%)	13 問(16%)	17 問(21%)
合 計		80 問(100%)	80 問(100%)	80 問(100%)

※なお、問題の分析はあくまでも当社独自の判断によるものです。

2. 午後問題の出題テーマ

今回の秋期試験の午後問題で出題された取り扱いテーマは次のとおりです。

※参考までに前回の春期試験の出題テーマも記載しています。

午後試験の分野		選択 / 必須	出題テーマ	
			H24 春	H24 秋
コンピュータシステム	ハードウェア	7 問中	浮動小数点数	(出題なし)
	ソフトウェア	5 問 選択	コンパイラの最適化	プロセスの排他制御
	データベース		社員食堂の利用記録 データベースの設計と運用	購買情報を管理する 関係データベース
	ネットワーク		データ転送時のフロー制御	電子メールで用いる MIME 形式
情報セキュリティ	(出題なし)		セキュリティ事故の対応	
ソフトウェア設計			受験者数の集計リスト作成	通信講座受講管理システム
マネジメント	プロジェクト マネジメント		設計工程での進捗管理	(出題なし)
	IT サービス マネジメント		(出題なし)	データ管理
ストラテジ	システム戦略		(出題なし)	(出題なし)
	経営・関連法規		正味現在価値による 投資採算性の評価	在庫管理
データ構造及びアルゴリズム		必須	ビットの検査	駅間の最短距離を求める プログラム
ソフトウェア 開発	C	5 問中	会議時間の調整	くじの当選番号の確認
	COBOL	1 問 選択	遊園地の入園者情報の集計	スポーツクラブの 利用料金の計算
	Java		試験の成績管理	スレッドを利用したタイマ
	アセンブラ		数字列の加算	多項式の計算
	表計算		図書管理及び図書推薦	最適配置問題

※なお、問題の分析はあくまでも当社独自の判断によるものです。

3. 試験分析

今回の秋期試験の人数を合計した平成 24 年度の応募者数は、また大幅に減少しました。前年度は震災の影響で応募者数が減少しましたが、それをさらに下回っています。

年度	春期	秋期	合計
平成 21 年	90,752 名	107,800 名	198,552 名
平成 22 年	92,108 名	100,113 名	192,221 名
平成 23 年	(特別)88,001 名	82,090 名	170,091 名
平成 24 年	75,085 名	79,674 名	154,759 名

新試験移行後、難易度は次のような推移となっています。

今回の試験は、午前問題・午後問題ともに、例年並みの標準的な難易度でした。

回数	試験	難易度	合格率
1 回目	H21 春	やや難しい	27.4%
2 回目	H21 秋	やや易しい	35.4%
3 回目	H22 春	標準的	22.2%
4 回目	H22 秋	標準的	23.4%
5 回目	H23 特	やや難しい	24.7%
6 回目	H23 秋	標準的	26.2%
7 回目	H24 春	標準的	23.7%
8 回目	H24 秋	標準的	未公開

【午前問題】

シラバス(Ver2.0)全体から幅広く出題される傾向や過去問題から流用が多い傾向は、これまでと同様です。シラバスの改定で追加された用語から出題されるなど、基本的な用語が理解できているかを問う問題が出題されています。

また、シラバス(Ver2.0)に記載されていない新出用語の問題が 1 割程度、計算が複雑で時間がかかる問題、深い考察力を要する高度な問題が 1 割程度出題されていますが、その比率もこれまでとほぼ同様です。

シラバス(Ver2.0)に記載されていない内容として、「DNS キャッシュポイズニング」「ロングテール」などが出題されています。

【午後問題】

「ソフトウェア開発」の選択問題は全体的に標準的な難易度といえますが、「C」「COBOL」はやや解きやすい内容でした。

「表計算」は問題が長文化し、問題文の読解に苦勞しそうですが、読解ができれば、標準的な問題といえます。

4. 当社テキストのラインナップについて

当社では、下記のとおり最新シラバス Ver2.0 に対応した教材を提供予定です。ぜひ、ご利用ください。

テキスト名	概要	提供時期
基本情報技術者試験 対策テキスト 平成 25-26 年度版 シラバス Ver2.0 準拠 型番:FPT1213 予価:2,400 円(税別)	シラバス(Ver2.0)にそって必要な知識を解説する教科書兼参考書。 プログラム言語は「表計算」の解説のみ収録しています。 ※「C」「COBOL」「Java」「アセンブラ」の解説は収録していませんので、ご注意ください。	2013 年 2 月 発売予定!
基本情報技術者試験 直前対策 2 週間完全プログラム シラバス Ver2.0 準拠 型番:FPT1220 予価:1,500 円(税別)	シラバス(Ver2.0)に記載されている用語の中から、出題傾向の高い用語を抜粋して解説した用語集。 プログラム言語は「表計算」の解説のみ収録しています。 ※「C」「COBOL」「Java」「アセンブラ」の解説は収録していませんので、ご注意ください。	2013 年 3 月 発売予定!

以上